

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	管理者や職員は、理念は介護サービスの指針であるとの認識は持っているが、地域密着型サービスとしての意義や役割についての具体的な意識づけがなされておらず、全員が共有するまでには至っていない。	理念を周知徹底する事ができる	理念の提示場所を目につく所にも提示する。入居者様の対応についても、理念に沿った対応ができていくか、毎月の勉強会で検討していく。	3ヶ月
2	2	法人主催の行事には地域住民の参加が多く、交流の場となっているが、ホームはその後のつながりを築くには至っていない。	定期的な外出が行える様に支援していく。	定期的に近所のスーパーや、衣料品店に買い物に出掛けれる事で、なじみの関係を作っていく。ご家族様にも外出の協力をお願いしていく。	12か月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。